

# 東日本大震災 子ども支援募金「ユネスコ協会就学支援奨学金」



ユネスコ協会就学支援奨学金事業に温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本奨学金事業を実施している地域では、短い夏休みを挟んで2学期が始まりました。夏休みには部活動に励み、中止となった全国規模の大会の代替試合に参加した生徒もいたようです。

さて、今月は2017年度から2019年度までの3年間支援した奨学生からのおたよりをご紹介します。



2017年度に採用した奨学生は高校3年生になり3年間の奨学金の給付を終えました。これまでのご支援に心より感謝申し上げます。

3年間奨学金の支援をいただき、本当にありがとうございます。震災から9年が経ちましたが、私は幼少期から海に携わって過ごしてきました。なので海が大好きです。そのため将来は海に関わる職に就こうと考えています。9年前のあの日を経験してより一層強く思うようになりました。この目標を達成できよう勉強をしっかりとしたいと思います。

震災当時は、自分の未来がどうなるのかと不安な時もありましたが、今では自分の未来のためにがんばる自分について本当に幸せです。みんなのおかげで自分の将来に向かうことができている。みんなの支援に感謝してこれからがんばります。



3年間に渡り、ユネスコ協会就学支援奨学金のご支援を頂き、ありがとうございました。お陰様で毎日を有意義に過ごすことができました。

東日本大震災を体験し、住む場所だけでなく友人も失いました。その中で誰かの役に立てる仕事に就きたいと思い、日々、学業に励んでいます。高校生活では様々な資格取得にチャレンジして、自分に磨きをかけています。部活動では部長となり、ボランティア活動などをして社会貢献しています。また、ボランティア活動以外にも震災の経験を生かした防災学習などにも取り組み、防災意識を高めています。これからは学んだことを生かし、夢に向かって頑張っていきます。

今までのご支援いただき 本当にありがとうございます。母から、学校や部会での費用は心配なくいいよとずっと言われて安心して過ごすことができました。好きなスポーツも続けられています。ありがとうございます。

3年間にわたり、ご支援を頂きありがとうございます。高校生活を楽しく過ごし、勉強を怠らぬこととく出来たのは、奨学金を支援してくれた全ての方のおかげで感謝申し上げます。奨学金で、定期や教材を買うことが出来遅刻することなく学校に行くことができました。将来は歯科医師になることが目標で残りの1年間学業を身に付け立派な大学生になれるように頑張ります。



一人でも多くの子どものための「あした」のために、皆さまのご協力をお願いいたします。

《ユネスコ協会就学支援奨学金への募金口座》

三菱UFJ銀行 神田支店 (普) 0297275  
シャ) ニホンユネスコキョウカイレンメイ

※ 領収書をご希望の方は、大変お手数ですが、当連盟までご連絡いただけますようお願い申し上げます。



公益社団法人  
日本ユネスコ協会連盟

2020年9月